

わたくしたちの 市の予算

昭和29年度の富士市のしごとは
この予算ですめられています

ことしの収入と支出の見積り

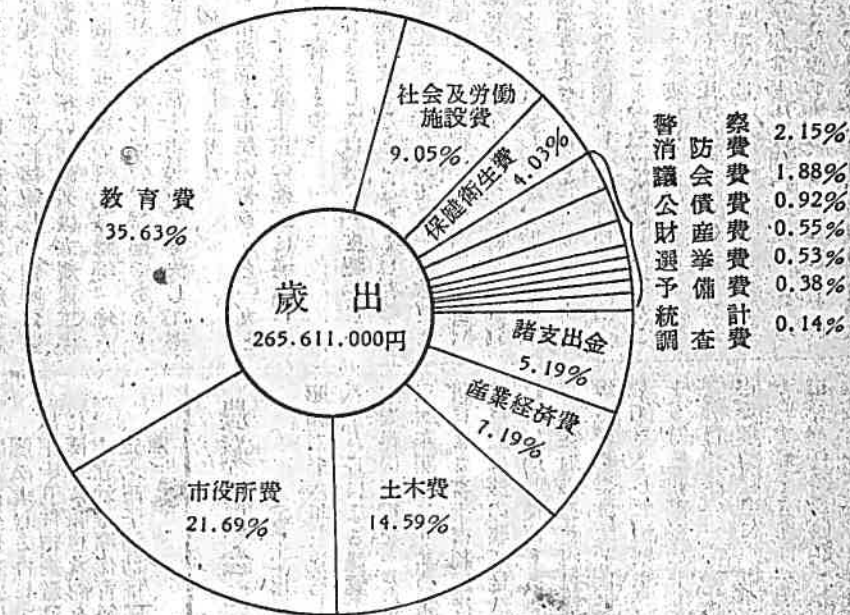
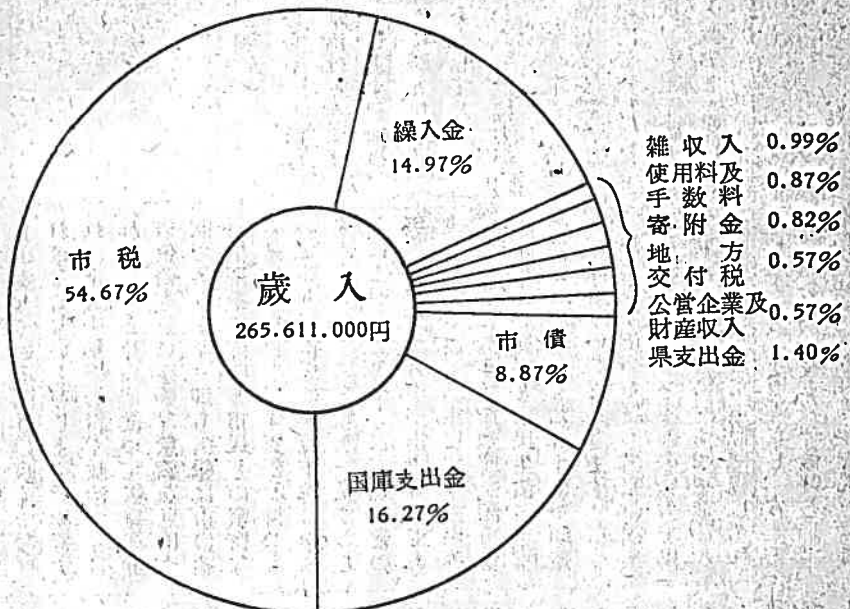
予算は一年間の役所のかかりの目安です。
市民の皆さんの幸福と利益のため法律でやることを定められているもの、役所の独自で行うものなどいろいろ役所の仕事を行うために必要な経費をきめているものですから、この予算こそ役所の仕事の内容の計画表といえます。
この予算の案は市長が樹て市民の代表者である市議会でよく審議されて決定されるもので市長は当然この予算は忠実に実行に移すわけです。

昭和29年度富士市予算総括表

1 一般会計

歳入		歳出	
項目	予算額	項目	予算額
①市税	145,203,000	①議会費	4,991,000
②地方交付税	1,500,000	②市役所費	47,180,000
③公営企業及財産収入	1,503,720	③警察消防費	5,699,500
④使用料及手数料	2,341,000	④土木費	38,762,800
⑤国庫支出金	43,218,250	⑤教育費	94,612,000
⑥県支出金	3,726,750	⑥社会及労働施設費	24,071,000
⑦寄附金	1,638,900	⑦保健衛生費	10,704,000
⑧繰入金	39,765,165	⑧産業経済費	19,110,800
⑨雑収入	3,164,215	⑨財産費	1,461,620
⑩市債	23,550,000	⑩統計調査費	375,500
		⑪選挙費	1,412,780
		⑫公債費	2,451,000
		⑬諸支出金	13,779,000
		⑭予算費	1,000,000
歳入合計	265,611,000	歳出合計	265,611,000

昭和29年度一般会計当初予算百分比



2 特別会計

①市立富士中央病院	65,400,100	④住民税整理資金特別会計	28,230,000
②富士市公益質屋	4,825,888		
③上水道特別会計	22,631,165	計	121,087,153

3 一般会計及特別総額 386,698,153円

